

福島県
玉川村

福島県の
中南部に位置し、
阿武隈山系の
西斜面に広がる
自然豊かな村

面積 46.67㎢　**世帯** 2,219世帯　**人口** 5,870人

玉川村の沿革

1955(昭和30)年に須釜村・泉村が合併し、玉川村が誕生



包括連携協定

2017年1月20日締結

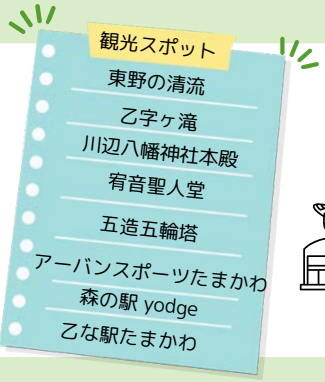
村内の教育機関

小学校：2校 (272名)　中学校：1校 (148名)
※ 括弧内は児童生徒数

2026年10月1日時点

見どころ

玉川村は、小さな村ですが福島空港が所在しており、関西方面から飛行機で約1時間でアクセスできることから、「空の村」としても知られています。
福島県を縦断する阿武隈川、有名な千五沢ダムの豊富な水資源に恵まれ、東野清流や名勝乙字ヶ滝をはじめとする清流の景観、金毘羅桜や由ノ杜公園などの花景色など、変化に富んだ景色を楽しむことができます。
この地方には、源氏の一族である石川氏に始まる1000年以上の歴史があり、各地で大古来の舞や儀式がその歴史とともに大切に受け継がれています。



イベント・レジャー

"日本一自転車が好きな村"を宣言しており、東北では唯一の屋内アーバンスポーツ施設やアドベンチャーサイクリング、トレイルライドなどを体験できます。また、地元特産のさるなしやブルーベリーの摘み取りなど、家族全員で楽しめる様々な体験アクティビティも人気です。
毎年4月と8月に行われる南須釜念仏踊りは福島県の重要無形文化財に指定されており、鮮やかな衣装に身を包んだ7～12歳位までの少女が念仏踊りを踊ります。この他にも、季節ごと、古来より受け継がれてきた貴重な伝統芸能や祭が開催されます。





人気のアクテビティ：サイクリング、カヌー、アーバンスポーツ、キャンプ、さるなし・ブルーベリー摘み取り体験

特産品

地域内の標高差400mという立地の特性を活かし、キウイフルーツの原種「さるなし」から高原の野菜まで幅広く栽培されています。
さるなし、ブルーベリー、リンゴ、しぼりトマト、空心菜、竹炭・竹酢液、お米



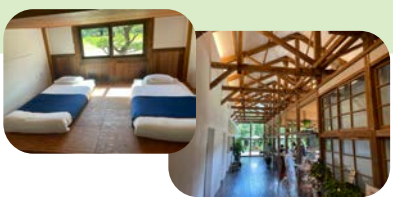


交通アクセス

東京駅(東北新幹線)⇒郡山駅(水郡線)⇒泉郷駅(約2時間30分)
東京⇒玉川村(約3時間30分)

宿泊

森の駅yodge



森の駅yodge↑

「玉川」つながりで連携

福島県 TAMAKAWA 玉川村



包括連携協定締結の背景

2015(平成27)年10月に玉川村で開催された「玉川村まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議」において大学との連携が提案され、連携先が検討されました。①農学部や観光学部などがある総合大学で、地域づくりで協力ができること、②全学部が1つのキャンパスに集中していること、③名前が同じという3つの主な理由から玉川大学が提携先として選ばれました。本学芸術学部の学生による、玉川村特産品のパッケージデザインなどのプロジェクトを経て、2017(平成29)年に包括連携協定が締結されました。

村章と校章も似ています！

玉川村の村章
頭文字「た」を図案化したもので、村民の和と協力によって明るく豊かな村づくりに着実に進む玉川村を象徴しています。

玉川学園の校章
まる(玉)の中に川の字が入り、川の3本の縦棒は「真・善・美」と「子・教師・親」を表しているといわれています。



総務省「ふるさとミライカレッジ：大学等と地域が連携して取り組む地域課題解決プロジェクト」に参加!!



玉川村は、2025(令和7)年度総務省モデル実証事業 「ふるさとミライカレッジ」に採択されました。①「こども×学生 夢を描け！たまかわっ子プロジェクト（学習支援・アートに触れる機会の創出）」、②「地域資源×学生 おいでよ！たまかわ魅力創出プロジェクト（空き家改修）」、③「農業×学生 おいしさつなぐ！「あぐたま」プロジェクト（農業体験・収益力向上）」に、農学部、芸術学部、課外活動団体(教育環境研究部・管弦楽団)に所属する学生が参加しました。この事業は、玉川村の子どもたちの学力向上に加え、村外の大学生との交流を通して、子どもたちが地域を改めて見直し、将来にわたり愛着を持って住み続けられる地域として認識するきっかけを作ることを目的に実施されました。参加した本学の学生たちは、実際の活動を通した実践的な学びに加え、地域関係者の方々との交流を通して、玉川村の魅力や地元の人々の故郷への思いに触れる貴重な機会を得ました。

コスモス祭 販売品 (2025年実績)



さるなしジュース・サイダー、さるなし・キクイモジュース、さるなしジャム、さるなしバター、さるなしドレッシング、さるなし醤油、さるなし酢みそ、さるなし羊羹、そばクッキー、トマトのお酢、しぼりトマトジュース、サンふじ100%ジュース、ブルーベリージュース、さるなし・ブルーベリー飴、あま酒、とうがらしもろみ漬け、お米、果物(りんご・梨)、野菜(人参・ピーマン)

2025(令和7)年度 主な交流活動

2025年8月3日～8日	教育環境研究部の学生４名が玉川村小中学生への学習支援活動に参加
2025年8月5日～7日	農学部環境農学科学生10名が「農業体験・収益力向上プロジェクト」①に参加
2025年9月11日～12日	教育学部乳幼児発達学科仁藤ゼミの学生11名が認定こども園たまかわクックの森にて「森のがっこう」を実施
2025年9月11日～13日	芸術学部アート・デザイン学科の学生6名が「空き家改修プロジェクト」①に参加
2025年9月17日～20日	農学部環境農学科学生10名が「農業体験・収益力向上プロジェクト」②に参加
2025年11月12日～14日	芸術学部アート・デザイン学科の学生6名が「空き家改修プロジェクト」②に参加
2025年11月12日～13日	玉川村制施行70周年記念事業の一環として、玉川大学管弦楽団演奏会を開催
2026年2月3日～6日	教育環境研究部の学生6名が玉川村の小学校・放課後児童クラブでの学習支援活動に参加

玉川村役場ホームページ

玉川村観光物産協会ホームページ

2026年10月1日